「よい家庭　和から　愛から　理解から」

全事業所が対象

昭和四十年工業経済　統計調査ちかく実施

各事業所の経済統計を兼ねた工業統計調査が一月上旬から二十日頃までの間に実施されます。

この調査では、品物を製造している事業所が一軒のこらず調査の対象になり、調査員が各事業所を訪問することになっております。

この調査は日本の工業の姿を正確にとらえ、不況下の経済たてなおしと将来の発展を図る基礎資料をまとめる大切な統計調査ですから格段のご協力をお願いいたします。

調査されたことがらについては法律によって確実に秘密が守られますので、ご心配なくありのままを記入して下さい。

なお昭和三十九年に実施した、工業統計調査の結果は別表のとおりです。

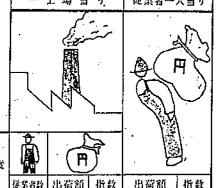
昭和39年工業統計（産業分類別）調査結果（概数）

単位　万円

区分 ＼ 産業分類	食料品	繊維衣服 繊維製品	木材 木製品	家具 装備品	パルプ紙 加工品	出版 印刷	化学 工業	石油 石炭製品	窯業土石 製品	鉄鋼業 金属製品	機械	電気機 械器具	その他	合計
事業所数	32	8	27	13	3	4	3	3	19	8	14	15	40	189
従業者数	294	244	227	41	10	187	160	52	259	60	303	152	236	2,225
現金給与額	3,993	3,640	4,700	780	75	5,415	6,174	1,333	4,968	1,357	10,002	2,465	2,813	47,715
原材料使用額	16,570	8,833	19,957	1,925	217	5,314	19,005	10,468	8,806	1,594	18,887	12,390	5,785	129,751
製造品出荷額	26,520	21,663	29,641	4,315	421	15,812	41,570	15,247	25,157	3,938	40,107	17,961	11,870	254,222
在庫額	18	1,459	2,356	131	0	1,354	8,791	441	1,378	379	4,394	1,176	311	22,188
製造品出荷額の占める割合	10.43	8.52	11.66	1.70	0.17	6.22	16.35	6.00	9.89	1.55	15.78	7,06	467	100%

年次別の一工場と従業者一人当りの出荷額及び指数

昭和35年＝100　　単位　万円



年度	一工場当り 従業者数	一工場当り 出荷額	一工場当り 指数	従業者一人当り 出荷額	従業者一人当り 指数
昭和35年	11.9人	885	100.00	74	100.00
36	12.2	945	106.78	77	103.89
37	12.3	1,130	125.74	92	123.49
38	11.0	1,145	129.38	104	139.87
39	11.7	1,345	151.94	114	154.00

保証料率を引下げ

商工業者への融資緩和

中小商工業者が金融機関より融資を受けるとき初めての取引、また は平常取引以上の資金枠を必要とする場合に、融資を受けやすく斡旋するために、信用保証制度がありますがこのたび、「新潟県信用保証協会」では、不況対策の一環として被保証者の負担軽減を図るため、保証料率を十二月二十日発行の保証書よりつぎのとおり引下げることになりましたのでお知らせします。

1　特別小口（三十万円以下、無担保、無保証）三厘を二厘五毛

2　三十万円以下は三厘（従来と同じ）

3　五十万円以下、四厘五毛を三厘

4　五十万円を超えるものの五厘を四厘五毛

5　輸出振興特別保証　五十万円以下三厘五毛を二厘五毛　五十万円を超えるもの四厘を三厘五毛

6　近代化融資特別保証　五十万円を超えるもの四厘五毛を四厘

・その他　詳しいことは市商工観光課におたずねください。

新しい民生委員

―きらくに相談して下さい―

任期（三カ年）満了による民生委員改選の結果、別掲六十四名のかたが当市の新しい民生委員（兼児童委員）にきまりました。

民生委員は市や県知事の推せんを経て厚生大臣が委嘱しますが、今回の改選で当市の定員は四名増になりました（新任二十四名再任四十名）。

民生委員（民生委員法による）は児童委員（児童福祉法による）を兼ねていますが、主な仕事は地区内で生活に困っている人たちの相談相手になったり力になったりすると同時に社会福祉関係の施設や行政機関と充分連絡をとり、それらの仕事に協力することになっています。

また児童委員としても児童や妊産婦の生活状態や環境に応じ必要な保護援助をするためのよい相談相手になりますので心配ごとや困っていることのある人は積極的に相談してください。

民生委員の担当地区、氏名は、次のとおりです。

☆

民生（児童）委員名簿　昭和40.12.1現在

氏名	担当区域	氏名	担当区域
加藤富一	一ノ町	○増井チヨ	七日町・大政
岡田マツノ	二ノ町・三ノ町	○沢田秀作	下興野・北上
○土屋シン	四ノ町	○長谷川太一郎	北上新田・北潟
○桂紀子	停車場通り	大杉新三郎	川口
広瀬清次郎	栄町	高沢サダ	結・福島
古川光三郎	新町1丁目・3丁目	佐藤忠左エ門	田島・荻島
斎藤順教	新町2丁目	○中山憲子	中野
渡辺ツカノ	日宝町	○中山祐照	車場
秋山きみゑ	上善道	岩渕栄太郎	市之瀬
渡辺ハル	東善道	稲垣義雄	覚路津・三枚潟
○佐々木熊太	西善道	長谷川敬作	三ツ屋・長割・野方
石津豊太郎	金沢町2丁目・3丁目	○小川仁子	古津
○奥田敏雄	金沢町1丁目	木伏双吾	満ケ沢・金津新田
吉川サダ	田家上組	○中野録巌	金津
岩橋順誠	田家宮前	○吉森義正	塩谷・割町
矢羽テイ	中沢	横木隆治	朝日
田野松枝	秋葉	○小柳綴	西島
永木平治	山先	○海津幸一郎	東島
関谷栄蔵	滝谷・滝谷本町	○石山彦二郎	中村
大原一栄	草水	○栗山一男	程島
○山崎三男	新栄町	石黒早雄	大鹿
○若杉重越	上山谷	吉田安三郎	小戸上組・栗宮
○小島能遊	下山谷	小林亮平	小戸下組
中村金吾	〃	古川義朗	小屋場
[illegible]	古田	渡辺彦七	梅ノ木
[illegible]	天神	[illegible]	浦興野・出戸・子成場
[illegible]	柳・柄目木	[illegible]	四ツ興野・[illegible]
[illegible]	東金沢	[illegible]	大秋・川根
[illegible]	大安寺	[illegible]	小口
[illegible]	中新田	[illegible]	大関・岡田
[illegible]	満願寺	[illegible]	下新・市新田
		[illegible]	金六・新屋・新郷屋・上金沢

○印は新任

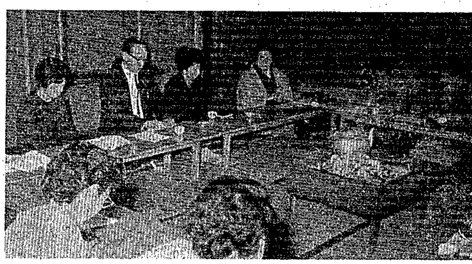
婦人警官と懇談

民生婦人部を結成

新津市にはじめてお目見えした婦人警官と、新しい婦人民生委員（児童委員）の懇談会が昨年末公民館で開かれました。

懇談会では、管内における青少年非行の実態、非行化への過程と対策などが熱心に話し合われましたが、引きつづき当日参加の婦人民生委員十六名（三名欠）は、市民生委員婦人部を結成し積極的な福祉活動推進を申し合せました。

別掲、青少年補導ルームの設置等青少年対策の強化とあいまって、婦人警官、民生委員婦人部の今後の活躍が期待されます。



婦人警官（左端斎藤、三人目堀尾各婦警、中央は樋井保安少年課長）を囲む懇談会

交通安全に力結集

―地区組織つぎつぎに結成―

悲惨な交通事故をなくするため、全市のお母さんたちが力をあわせて昨年の秋発足させた新津市交通安全母の会は、結成以来関係機関と協力して地区毎の組織づくりを、よびかけてきましたが、このたび栄町をはじめ、結学区、新関地区など各地域で母の会地区組織がつぎつぎに誕生し力づよい活動をはじめました。

母の会の地区組織は今後も続々と結成される動きを見せていますが、市交通安全母の会では、一日も早く全地域の結成を促進して、交通安全宣言市にふさわしく全市民の理解と参加によって、事故のない安全なまちを実現する努力を続けてゆきますので、市民各位の積極的な援助と協力を望んでいます。

道路標識や交通法規の勉強をかねた新関地区母の会の結成準備会

踏切は厳重注意

冬期間敷板をてっ去

国鉄では、冬の雪害予防対策に万全の備えをかため、輸送の確保に全力をつくすよう計画を進めており、とくに積雪期間中"除雪しない道路の踏切りや自動車類の交通のない踏切り"の敷板を取り除きました。

これは、線路の除雪をラッセル車等で高速で排雪運転するため途中の支障物を可能な範囲に取り除き、完全な除雪と共に安全に運転ができるようにするものです。

踏切り敷板のてっ去したところには、道路の中央または左端に「車両通行止め」の道路標識及び「踏切板てっ去中」の注意板が建ててありますからこの踏切りを利用される市民各位には事故を起こさぬようご協力をお願いいたします。

新津市内の踏切りで敷板が取り去られたところは次のところです。

〔降雪期間中てっ去〕

◇信越本線（矢代田～古津間）五分一、上中谷内、新南谷内

（古津、新津間）朝日、妙蓮寺、田家

◇羽越本線（新津、京ケ瀬間）下興野、鳴海

〔降雪の状況によりてっ去するところ〕

◇信越本線（矢代田～古津間）満ケ沢第二、下中谷内

（古津～新津間）東島、中村第一、林照寺、第一中学

（新津～荻川間）フイシン、北上第二、北上第三

◇羽越本線（新津～京ケ瀬間）電修場

〔異常積雪の場合てっ去するところ〕

◇信越本線（矢代田～古津間）古津第二

（古津～新津間）小須戸街道、程島、山谷

◇磐越西線（五泉～新津間）山先、長岡街道

◇羽越本線（新津～京ケ瀬間）七日町

水道保護を忘れずに

水道の保全については充分ご注意されていることと思われますが、これから寒さがきびしくなるにつれ水道管が凍り破れつするおそれがあります。

水道の凍結を防ぐためには、露出（ハダカ）した水道管を古い毛布、その他保温に適当なものでおおうことが大切です。

水道局では、ご希望のかたに実費二百円程度で凍結防止のためのフェルト巻も行いますので、利用してください。

灰野六衛　稲垣敏一　小林富則　明間鉄太郎

事務局長　小山正雄

監査委員

荒木条作　佐藤昌一

事務室長　柴田成三

選挙管理委員会

委員長　石崎石衛

委員　本田慶治　海津幸一　古川光三郎

書記長　阿部清治

公平委員会

委員長　斎藤隆二

委員　井越治三郎　桜井幸三郎

固定資産評価審査委員

荒木政太郎　坂上七三郎　佐藤清之助　田中耕治　石崎石衛　守田康雄　伊藤徳太郎　古田源助　蜷野新吾　樋浦登吾　中沢清　神林八郎　今井重雄　関谷要四郎

消防署

消防長　福住由次

署長　藤井哲

次長　猪野一雄

教育委員会

委員長　秋山利夫

委員　西塔政舜　樺田勝弥　細川忠雄

教育長　巻口政吉

庶務課長　荒木末次

学校教育課長　粳貞夫

公民館長兼社会教育課長　戸松秀三

図書館長　青木一良

第一小学校長　山岸一二

第二小学校長　石川松太郎

満日小学校長　後藤寿衛